

令和6年度 稲沢市第1回環境審議会 会議録

- 【日 時】 令和6年11月15日（金） 午後2時30分～4時10分
- 【場 所】 稲沢市環境センター 事務棟2階 大会議室
- 【出席者】 稲沢市環境審議会委員（敬称略）
- | | | |
|-----|--------|-------------------|
| 会 長 | 成田 裕一 | 名古屋文理大学 |
| 副会長 | 小池 玉置 | 稲沢商工会議所 |
| 委 員 | 栗木 雅洋 | 清須保健所 |
| 委 員 | 小野 陽子 | 愛知県尾張県民事務所 環境保全課 |
| 委 員 | 山内 健嗣 | 祖父江町商工会 |
| 委 員 | 清水 大輔 | 一般社団法人稲沢青年会議所 |
| 委 員 | 平田 光成 | 稲沢緑ライオンズクラブ |
| 委 員 | 本山 和雄 | 王子マテリア労働組合祖父江支部 |
| 委 員 | 牛嶋 みゆき | 稲沢市連合婦人会 |
| 委 員 | 藤谷 昌代 | NPO法人 祖父江のホテルを守る会 |
| 委 員 | 鈴木 裕 | さわやか隊 |
| 委 員 | 荻山 はるみ | 市民公募 |
| 委 員 | 玉田 曜子 | 市民公募 |
- 【欠席者】 委 員 田中 俊行 稲沢市小中学校校長会
- 委 員 角田 肇康 平和町商工会
- 【事務局】 足立 和繁 経済環境部長
- 森田 徹 経済環境部次長兼環境保全課長
- 吉川 康彦 経済環境部 環境施設課長
- 佐藤 雅之 経済環境部 資源対策課長
- 木全 泰司 経済環境部 環境保全課 主幹
- 中島 稔 経済環境部 環境保全課 主幹（司会）
- 平嶋 克紀 経済環境部 環境保全課 主査
- 成迫 太一 経済環境部 環境保全課 主事

【議事次第】

1 あいさつ

2 議題

- （1） 稲沢市環境審議会正副会長の選出について
- （2） 第3次稲沢市環境基本計画に係る令和5年度実施結果について
- （3） 稲沢市地球温暖化対策実行計画に係る令和5年度実施結果について
- （4） 公共施設のLED照明導入の進捗状況について
- （5） 各種計画の改定について
- （6） 令和5年度「稲沢市の環境」について
- （7） 稲沢市さわやか隊について
- （8） その他

【会議の概要】

- ・経済環境部長あいさつ
- ・事務局 自己紹介
- ・委員 自己紹介

1 議事

[司会]

議題(1) 稲沢市環境審議会正副会長の選出について委員からの立候補及び互選を依頼。

会長に成田裕一氏、副会長に小池玉置氏を選出。

- ・成田会長あいさつ
- ・小池副会長あいさつ

[会 長]

議事を進めます。皆様の御協力をよろしくお願い申し上げます。

議題(2) 第3次稲沢市環境基本計画に係る令和5年度実施結果について及び議題(3) 稲沢市地球温暖化対策実行計画に係る令和5年度実施結果について事務局から説明をお願いします。

[事務局]

資料に基づき、説明。

○質疑応答

[委 員] ホタルの発生地区数に関して、市内ビオトープも含めた数字か。ホタルは本来、自生しているものである。ただし、環境の変化に伴い生息数、生息地がかなり限定的となっているが、いかがか。

[事務局] 自生や放流も含めた数字を記載しております。自生のホタルは大変厳しい状況であることは伺っております。

[委 員] 環境センターから排出される焼却灰の資源化率について、搬入可能な業者は一社しかないのか。

[事務局] 元々は3社に搬入していたが、1社が廃業となり2社となりました。今後も焼却灰の資源化ができ、かつ搬入可能な業者を検討して参ります。

[委 員] 拠点回収における回収量について、すべて再資源化されているのか。

[事務局] 汚れた物品等を除き、再資源化可能なものはすべてリサイクルをしております。

[委 員] ペットボトルの回収について奨励金を出しているか。奨励金がないとペットボトルの回収量が悪くなるのではないか。

[事務局] 地域の分別収集において、今年度よりペットボトルに1キロあたり3円の奨励金を出しております。しかしながら、世界的な資源需要の高まりもあり、市の回収量は増えていないですが、市だけではなく、社会全体としてペットボトルはゴミではなく、資源であるという理解をして頂くよう今後も取組を進めて参ります。

[委 員] 野焼きに対する苦情が多いとのことだが、どのような対策をとっているか。

[事務局] 市内の野焼きの大多数が廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第14条第4号における例外規定である農業に関する廃棄物の焼却によるものでございます。そのため違法性はありませんが、市民から苦情が入った場合は野焼きをしている方へ法律の解釈や近隣住民への影響についてお伝えをしております。また、広報やホームページで野焼きに関し、周知啓発を行っております。

[委 員] 違法ではないということは完全にやめさせることは難しいという理解でよいのか。

[事務局] おっしゃる通りでございます。しかしながら、お話をさせていただくと以後やめますというお話をいただくこともございます。そのため、今後も粘り強くお話をさせていただく必要があると考えております。

[委 員] 苦情の件数について、年度内でおおよそ何割が解決に至るのか。

[事務局] 苦情の総件数のうち、おおよそ8割程度が年度内で解決に至ります。残りの2割程度は継続の案件となりますが、ある程度の年月をかけなければ解決しない苦情もございます。また、県内の他市町村も同様に8割程度、年度内に苦情内容の解決に至っているという調査結果もございますので、他市と比較しても本市の状況は平均的であると考えております。

[委 員] 野焼きの苦情について、ほぼ農業に関するもので違法性はないとの話があったが、事業者が野焼きを行っている場合の指導はどのように行っているのか。剪定枝のチップ化などやり方は多数あると思うが。

[事務局] 10年以上前は事業者による野焼きは多く、指導に苦慮しておりました。その点、粘り強い指導による成果により、事業者による野焼きは改善され、苦情も減りました。現在は例外規定である農業に関する苦情が大多数でありますので、違法性はございませんが、近隣住民への配慮をしていただき、風向き等を考慮していただくようお願いをしております。なお、事業者による剪定枝などはチップ化業者への搬入量は増えていると聞いております。野焼きとして燃やすだけでなく、資源化や温室効果ガス排出量の削減という観点からも剪定枝のチップ化業者への搬入が望ましいと考えております。

[委 員] チップ化という話が出たが、市内で剪定枝をチップ化できる工場を作れないのか。せっかく市内で生み出された資源を市外へ流れてしまうのはもったいないと思われる。

[事務局] 植木が多い本市において、剪定枝を利用したバイオマス発電はゼロカーボンに向けた取組の一つであります。施設を建設するには莫大な費用が発生するため、事業者の誘致を検討する必要があると考えております。また、実際にチップ加工業者へ訪問し工場を拝見させていただいたこともございます。稲沢らしい取組として少しずつではございますが、進めて参ります。

[委 員] 市民一人一日当たりの事業系ごみの排出量に関して、毎年2.5%ずつ事業所が廃業している事実があるため、何もしなくても一定程度事業所系ごみは削減されるものと考え

る。その中で何か施策を実施した上で、目標達成となっているのか。何もしなくも目標達成しているのではあれば、目標の見直しが必要ではないか。

[事務局] 環境基本計画における目標値はごみ処理基本計画における目標値を基に設定をしています。そのため、次回計画の見直し時に事業所の減少を加味した目標値の設定を検討して参ります。

[会 長]

ほかに何かございますか。無いようですので、次に移ります。

議題(4) 公共施設のLED照明導入の進捗状況について事務局から説明をお願いします。

[事務局]

資料に基づき、説明。

○質疑応答

[委 員] 議題(2)におけるLED設置の公共施設数の目標値が80施設とあるが、すでに110施設以上に導入済みということで、目標値の設定がおかしいように思うが、どのように目標設定をしたのか。

[事務局] 第3次環境基本計画は平成29年度(2017年度)から令和9年度(2027年度)までの計画期間となっております。計画期間中である令和3年9月2日において「稲沢市ゼロカーボンシティ宣言」を実施し、稲沢市でもゼロカーボンに関する取組を進めていく必要があることから、急激にLED設置済の施設が増えたという現状となります。

[委 員] 稲沢市全体の公共施設数は何施設あるのか。

[事務局] 環境保全課における令和3年度調査時点では、219施設を総施設数として把握しております。なお、施設の中には廃止予定の施設や面積が小さい、常時使用していない等、費用対効果が少ない施設もございますのでそういった施設はLED化の対象にはしていません。

[会 長]

ほかに何かございますか。無いようですので、次に移ります。

議題(5) 各種計画の改定について事務局から説明をお願いします。

[事務局]

資料に基づき、説明。

[会 長]

ご質問は何かございますか。

無いようですので、次に移ります。

議題(6) 令和5年度「稲沢市の環境」について事務局から説明をお願いします。

[事務局]

資料に基づき、説明。

○質疑応答

[委 員] 河川水質調査におけるBOD経年変化について、一部箇所において水質が悪化しているように見えるが、こちらは何か対策があるのか。

[事務局] 年2回水質調査を実施しておりますが、生活排水、農業排水、事業系施設からの排水が混在する箇所であるため、農業排水がない冬場においてはBODの数値が悪化する傾向にあります。そのため、年2回の平均値となっております。こちらの箇所は河川というよりも排水路に近いような細い水路となっており、また水路の形状からも排水がされず水が溜まりやすいという状況にあります。そのため、基準値よりも数値は悪くなっております。当然、そういった事業は加味しながらも水数値の改善に関しては事業者へ要望して参ります。

[会 長]

ほかに何かございますか。無いようですので、次に移ります。

議題(7) 稲沢市さわやか隊について事務局から説明をお願いします。

[事務局]

資料に基づき、説明。

○質疑応答

[委 員] 高齢化に伴い、さわやか隊の継続及びさわやか隊員の募集に苦慮しているため、各地域でも呼びかけをお願いしたい。

[委 員] さわやか隊の活動において、どこの地域のごみが多いという報告があるか。また、さわやか隊の活動はごみ拾い以外にはどんな活動をしているか。

[事務局] ごみが多い地域というのは把握をしておりますが、各さわやか隊の活動を実施している地域によってごみの総量は変化をいたします。また、ごみを拾う以外の活動については、路上喫煙禁止のパトロールなどを行っていただいております。

[委 員] ごみが多い箇所はコンビニの周辺や交通量の多い交差点である。ごみが多いとまた捨てるという悪循環が生まれるため、捨てないということは大事であるが、ごみを拾う活動は非常に重要であると思う。

[会 長]

ほかに何かございますか。無いようですので、次に移ります。

議題(8) その他について事務局から説明をお願いします。

[事務局]

資料に基づき、説明。

[事務局] <ゼロカーボンシティ推進パートナー募集の案内>

[会 長]

その他、特に御質問、御意見はございませんか。無いようですので、これで、本日の議題は全て終了いたしました。委員の皆様、大変御協力ありがとうございました。以上で進行を事務局にお返ししますので、よろしくお願いします。

[事務局]

成田会長、ありがとうございました。

本日は、長時間にわたる慎重審議、誠にありがとうございました。

以上をもちまして、令和6年度第1回環境審議会を閉じさせていただきます。

令和6年度第2回環境審議会は令和7年2月頃を予定しております。正式に日時が決まりましたら改めてご案内いたしますのでよろしくお願いいたします。

お帰りの際は、交通事故等に十分気をつけてお帰りください。

本日はありがとうございました。